AES ジャパンコンファレンス・仙台 2012

--多チャンネルオーディオの可能性--

技術発表募集

本コンファレンスでは、オーディオ技術に関する技術発表を募集いたします。発表はポスターセッションにより行い、十分な討論と情報交換の場を提供いたします。また、予稿集 CD-ROM は技術発表参加者だけでなく来場者全員への頒布を予定しており、情報発信にも格好の機会かと存じます。是非ご発表を検討いただきますようお願いいたします。

技術発表委員長
丸井淳史

【テーマ】

多チャンネルオーディオの可能性／Future of Multichannel Audio

【会 期】

2012年10月9日(火)～11日(木) (技術発表は10日・11日の2日間です)

【会 場】

せんだいメディアテーク (仙台市青葉区春日町 2-1)

【発表形態】

- 予稿集 CD-ROM に載録。
- ポスターセッション。1～2時間程度のコアタイム (発表者立ち会い必須) および、1人2分程度のショートショートプレゼン (概要発表) をお願いいたします。

【申込方法】

1. 募集技術分野

音響機器、室内音響、番組制作技術、デジタル信号処理・伝送、マルチチャンネルオーディオ、ハイレゾリューションオーディオ、ネットワークオーディオ、ゲームオーディオなど、最新の音響・オーディオ技術を基礎研究から現業技術まで幅広くご紹介頂きたいと思っております。テーマに関わる内容以外の技術発表も歓迎いたします。

発表申し込み締め切り:別紙の申込書を使い2012年6月14日(木)までにご提出ください。申込書は AES 日本支部ホームページ (<http://www.aes-japan.org>) からダウンロードできます。

2. 発表採用のご通知

発表の採否を決定し6月21日(木)までにご通知申しあげます。

3. 予稿

ご発表をお願いする方には7月31日(火)までに予稿をご用意いただきます。予稿作成要領は後日お送りいたします。

予稿集は CD-ROM のみといたします。ページ数の制限はございません。日本語あるいは英語による投稿をお願いいたします。英文で書かれた優秀な論文については、AES Journal への投稿を行う場合に、論文内容などについて AES 日本支部より参考意見の助言などのサポートをさせていただきます。また、予稿の著作権は AES 日本支部に委譲いただきます。

なお、提出していただきました予稿につきましては、約1ヶ月の間、内容の確認をさせて

いただきますが、必要に応じて、原稿の修正をお願いすることがあります。

4. 発表

全てポスターセッションといたします。1～2時間程度のコアタイム（発表者立ち会い必須）および、1人2分程度のショートショートプレゼン（概要発表）をお願いいたします。

なお、学生による発表には学生アワードを選考し、AES日本支部より表彰いたします。対象となる発表は、筆頭著者が2012年10月10日時点でAES会員（会員種別は問いません）であり、かつ国内外の学校機関にフルタイムの学生として在学中あるいは卒業後1年以内であるものとします。なお、代理発表は対象外とします。

5. 発表に関わる料金

ご発表者には参加費として、規定の入場料をお支払いいただきます。予稿集CD-ROMは参加費に含まれております。

6. その他の注意事項

●発表内容について

ご発表頂く内容は、未発表のものであり、発表者（共同執筆者含む）固有の研究によるものとします。発表に関わる他者の特許、著作権、著作権等に関しては、発表者により事前に処理済みであるものとしてください。

●特許申請について

平成24年4月1日より改正特許法（『特許法等の一部を改正する法律(平成23年6月8日法律第63号)』）が施行され、学会・研究会等での発表における新規性の喪失についての条文が改正されております。ご発表の一部もしくは全ての内容を対象とした特許申請をお考えの方は、十分ご注意ください。なお、予稿集の発行日は、2012年10月10日（コンファレンス開催日）となります。

7. 発表申し込み方法

別紙の申込書に記入のうえ、下記宛にお送りください。

E-mail : conf2012-papers@aes-japan.org

なお、郵送での申込を希望される方は、直接下記AES日本支部コンファレンス係までお送り下さい。

締め切り：2012年6月14日(木)必着

〒164-0013

東京都中野区弥生町 2-19-9

AES日本支部 コンファレンス係